

2025 国際子どもの本の日

iBbY INTERNATIONAL
2 April 2025
CHILDREN'S BOOK DAY

だって ことばは あなたのもの、
たとえ わたしから うまれたことばでも。

These words belong
to you,
even though they came
from me.

Deze woorden zijn van jou,
ook al kwamen ze uit mij.

Dizze wurden binne fan dy,
ek al kamen se út my.

Même s'ils viennent de moi,
tous ces mots sont à toi.

Diese Worte kamen zwar aus mir,
doch jetzt sie sind dein.

Son tuyas estas palabras que
han salido de mi boca.

هذه كلماتك،
وإن صدرت مني.

这些话虽然由我说出口，
但却属于你。

እዚ ቃላት እዚ ናትካ እዩ።
ወላ እኔ ካባይ ዝወጸ እናተ ሾኑ።

Ці слова твої, хоч і з уст моїх

Text
Rian Visser

Image
Janneke Ipenburg

iBbY.nl iBbY INTERNATIONAL
Nederlands
Netherlands
dutch foundation
for literature

2025 年国際子どもの本の日ポスター (制作: オランダ、絵: ヤネケ・イペンブルフ)

対面と
オンライン

JBBY 子どもの本の日フェスティバル

2025 年 **3 月 7 日 [金]** ~ **20 日 [木・祝]**

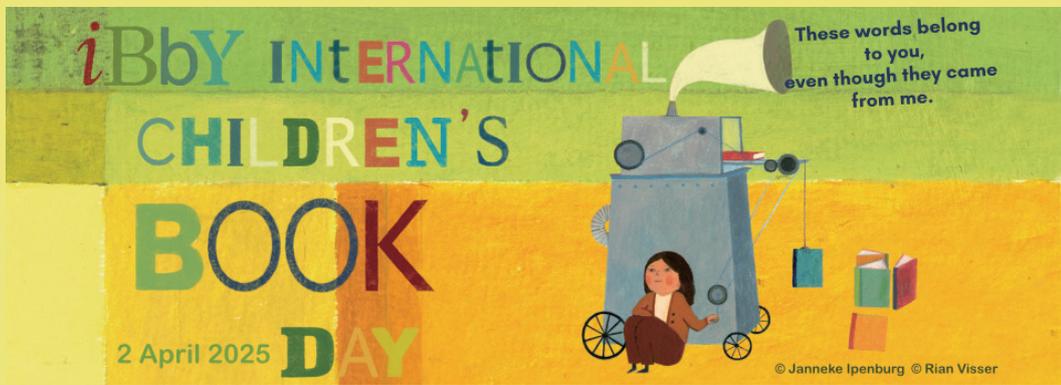
主催 | 日本国際児童図書評議会 (JBBY) 東京都千代田区神田神保町 1-32-5F tel: 03-6273-7703 email: info@jbby.org https://jbby.org/

会場協力 | 世界文化社・童心社 ■ 子どもゆめ基金助成活動

JBBY

NISSAN
MOTOR CORPORATION

■ お願い ■ この活動は子どもゆめ基金の助成金で実施します。ゆめ基金への報告のため、各プログラムとも、参加者の写真を撮影させていただきます。予めご了承願います。なお、子どもゆめ基金に提出した個人情報 (写真) は、「(独) 国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。



2025 国際子どもの本の日 JBBY 子どもの本の日フェスティバル

● 今年の本の日も、本にまつわる「お仕事」体験。さまざまなお仕事を知ると本がもっとおもしろくなる!!!

● 国際子どもの本の日

童話作家アンデルセンの誕生日(4月2日)は、「国際子どもの本の日」です。子どもに本のよこびを、大人にも子どもの本の面白さをつたえるため、1967年、IBBY(国際児童図書評議会)によって定められました。世界中で子どもと本のお祭りがひらかれます。日本でもJBBY(日本国際児童図書評議会)が毎年「子どもの本の日フェスティバル」を開催しています。

● JBBYって

IBBYの日本支部として1974年に創設されました。「子ども・本・平和」をテーマに、国内外のなかまど活動しています。「国際アンデルセン賞」のノミネートをはじめ、日本の子どもの本の情報を海外に発信するのも、JBBYの役目です。

<https://jbby.org/>



会場 | 童心社 ★申し込み不要
東京都文京区千石 4-6-6

本の世界を探検しよう!

日時 | 3月7日(金) 13:00~17:00 / 3月8日(土) 10:00~16:00
対象 | どなたでも 参加費 | 無料
内容 | IBBYとJBBYがおすすめする世界60カ国の子どもの本約500冊を集めました。自由に手に取ってご覧ください。随時、本を使ったゲームやミニワークショップ、紙芝居などを行います。申し込みは不要。どなたでもご参加できます。



会場 | 世界文化社 ★申し込みが必要です(1-9)
東京都千代田区九段北 4-2-29 セブンアネックスビル 6階

1. 翻訳家体験

『おおきなかぶ』って、もとはどんなロシア語だったの？

日時 | 3月15日(土) 13:00~14:00
対象・定員 | 小学生・20人 *参加費 500円
講師 | 南平かおり (日露比較児童文学研究者)
内容 | 文化がちがう外国の話を、日本人がたのしめるように紹介するのが翻訳家の仕事。ロシア語の「Репка」、あなたならどう訳す？



2. 科学あそび①

おっと音の実験だ〜エコマイクとおどるヘビ君をつくろう〜

日時 | 3月15日(土) 13:45~15:00
対象・定員 | 小学生・20人 *参加費 500円
講師 | 坂口美佳子 (科学読物研究会)
内容 | キミの声がワーンと響くふしぎな筒と、巳年のヘビくんがおどりだすコップを作ろう。音ってどうして聞こえるのかな? 実験しよう!



3. 絵本作家体験

絵本のお話をみつけましょう!

日時 | 3月15日(土) 15:00~16:00
対象・定員 | 5歳から小学3年生まで・20人 *参加費 500円
講師 | 児島なおみ (絵本作家)
内容 | 自分だけの短い絵本づくりに挑戦! 絵本のお話はどこから生まれるのでしょうか? 絵を描いてお話の種を見つけましょう!



4. 科学あそび②

めでタイカードをつくろう〜磁石の実験〜

日時 | 3月15日(土) 15:30~16:45
対象・定員 | 小学生・20人 *参加費 500円
講師 | 坂口美佳子 (科学読物研究会)
内容 | 磁石につくもの、つかないもの、きまりがあるかな? 実験したら、「めでタイカード」を作ろう。キミの鯛のしっぽはピチピチ動く?



5. 絵本づくり体験

みんなで絵本をつくろう

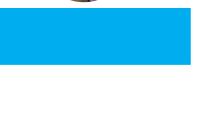
日時 | 3月16日(日) 11:00~12:30
対象・定員 | 小学生・20人 *参加費 500円
講師 | もぎあきこ (絵本作家)・森あさ子 (絵本作家)・長尾すみれ (編集者)
内容 | 絵本作家と編集者からアドバイスをもらいながら、みんなで1冊の絵本を作ろう! 色鉛筆やクレヨンを使って、一人一場面ずつページを作ったら、みんなのページを繋げて本にします。素敵なタイトルとお話を考えたら、オリジナル絵本の出来上がり!



6. あそぶうたと工作

紙コップ人形で歌って! 踊って! お話であそぼう!

日時 | 3月16日(日) 10:30~12:00
対象 | 小学生・20人 *参加費 500円
講師 | 上地史人 (児童センター元館長)・三根政信 (あそぶうた作家)
内容 | 紙コップを使ってオリジナルキャラクターのあやつり人形を作り、歌ったり踊ったりして、作った人形の短いお話づくりに挑戦します!



7. 図書館員体験

やってみよう! おはなし会

日時 | 3月16日(日) 13:00~14:00
対象・定員 | 小学生・20人 *参加費 500円
講師 | 汐崎順子 (児童図書館研究会)
内容 | 図書館ではどうやって絵本の読み聞かせをしているのかな? 読み聞かせのコツをマスターしよう! 紙やハンカチなどを使ってのおはなしも覚えておはなし会に挑戦!!



8. 画家体験

JBBY版こどもタテノ塾

日時 | 3月16日(日) 14:00~15:30
対象・定員 | 5歳から中学生まで・20人 *参加費 500円
講師 | 鏡野鴻 (絵本作家・画家)
内容 | 『好きなものを好きなように描こう!』をテーマに、鏡野さんと一緒にお絵描きをしましょう!



9. 製本体験

ミニミニ絵本を作ろう〜キラキラのしおり付

日時 | 3月16日(日) 15:00~16:00
対象・定員 | 小学4年生から中学生まで・20人 *参加費 500円
講師 | 宮崎詞美 (横浜美術大学)
内容 | 紙に絵とお話を書いたら、絵本も製本して、世界に一つだけのミニ絵本を作ろう。



オンライン ★申し込みが必要です

10. 作家・画家・翻訳家体験

「子どもの本のおしごと相談室」

日時 | 3月20日(木・祝) 15:00~17:00
対象 | 小学生から高校生まで(ご家族もいっしょにどうぞ)・50人 *参加費 500円
講師 | 小松原宏子 (児童文学作家)、那須田淳 (児童文学作家)、あべ弘士・ひろかわさえこ (絵本作家)、かみやにじ・笹山裕子 (翻訳家)
内容 | 子どもの本の仕事に興味のある子、あつまれ! 児童文学作家・絵本作家・翻訳家がおこたえます。どんな質問してみよう。

